プロジェクトマネジメント演習

滞在管理アプリ作成プロジェクト

コスト見積り

メンバ

PM 1242132　若月　純

1242042　斎藤　勇也

1242116　森谷　慧士

提出日：2014年6月28日

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| PM確認印 | シニア確認印 | ユーザ確認印 |
|  |  |  |

コスト見積りは，人件費見積りと製品開発費と予備費の合計とする．以下に人件費見積り，製品開発費，予備費を示し，コスト見積りの合計を算出する．

* 人件費

ボトムアップ見積り法を用いてプロジェクトの人件費を算出する．

算出方法は，

プロジェクトメンバ（1人）：時給（￥1,000）×計画稼働時間

とする．

成果物に費やす稼働時間の一覧を表1に示す．

上記の計算結果を元に，人件費見積りを表2に示す．

表 1　稼働時間

|  |  |
| --- | --- |
| 成果物 | 稼働時間 |
| チームビルディング | 23 |
| プロジェクトマネジメント憲章 | 24 |
| プロジェクトマネジメント計画書 | 16 |
| 外部設計書 | 39 |
| 契約書 | 21 |
| 中間発表スライド | 24 |
| 発注書 | 2 |
| コスト見積書 | 6 |
| テスト計画書 | 11 |
| 検収 | 1 |
| 受け入れテスト | 6 |
| 議事録 | 15 |
| 週報 | 15 |
| 管理ツール | 12 |
| マネジメントレポート | 9 |
| PD発表スライド | 12 |
| PM発表スライド | 22 |
| 合計 | 258 |

表 2　人件費見積り

|  |  |
| --- | --- |
| チームメンバ | 人件費 |
| 若月純（PM） | ￥86,000 |
| 斎藤勇也 | ￥86,000 |
| 森谷慧士 | ￥86,000 |
| 小計 | ￥258,000 |
| 消費税（8％） | ￥20,640 |
| 合計 | ￥278,640 |

* 製品開発費

ボトムアップ見積り法を用いて製品開発費を算出する．

算出方法は，

開発メンバ（1人）：時給（￥1,000）×計画稼働時間

とする

プログラム開発費にかかる機材や資料等にかかる費用は，無償で提供することとする．

成果物に費やす稼働時間の一覧を表3に示す．

* LOC分析によるプログラミング量の推定

外部設計書：システム機能一覧を参照し各項目に係数を設け、計算を行った．

複雑度における係数

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 複雑度 | 低 | 中 | 高 |
| 係数 | 1 | 1.2 | 1.4 |

規模における係数

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 規模 | 小 | 中 | 大 |
| 係数 | 25 | 50 | 100 |

その結果，LOCでの分析で760行との規模の推定をした．

1000LOC／人月とし，約0.8人月と推定されるため，3人の委託先に依頼をした場合8日で納入できる計算となる．

1日あたりの労働を8時間とし，それを日給として計算する

8（日）×3（人）×8000（日給）=192,000

よってプログラムにおける開発費用は\192,000と推定される．

上記の計算結果を元に，製品開発費を表4に示す．

表 3　計画稼働時間

|  |  |
| --- | --- |
| 成果物 | 稼働時間 |
| 内部設計書 | 27 |
| プログラミング | 192 |
| テスト報告書 | 18 |
| マニュアル | 6 |
| 納品書 | 2 |
| 合計 | 102 |

表 4　製品開発費

|  |  |
| --- | --- |
| 成果物 | 開発費 |
| 内部設計書 | ￥27,000 |
| プログラミング | ￥192,000 |
| テスト報告書 | ￥18,000 |
| マニュアル | ￥6,000 |
| 納品書 | ￥2,000 |
| 小計 | ￥102,000 |
| 消費税（8％） | ￥8,160 |
| 合計 | ￥110,160 |

* 予備費

予備費は，人件費見積りと製品開発費の合計の10%とする．

* コスト見積り合計

以下に人件費の見積り，製品開発費の合計を算出し，この合計金額がコスト見積りとなる．

表 5　コスト見積り合計

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 費用 |
| 人件費見積り | ￥278,640 |
| 製品開発費 | ￥110,160 |
| 予備費 | ￥38,880 |
| 合計 | ￥427,680 |